

とどくんですプラス

特別勘定の現況 兼 特別勘定レポート

（2010年度）

（2011年6月発行）

● 投資環境（2010年度）

日本株式市場

当期の日本株式市場において、日経平均株価は期初11,089円で始まりました。4月3日に当期の高値となる11,339円をつけた以降は、欧州諸国の財政懸念等によるリスク回避姿勢の強まりから円高が進行したため、輸出関連株等が売られ、8月には9,000円台を割り込みました。その後、米国の金融緩和措置や円高傾向が解消されたことから相場は上昇に転じました。しかし、東日本大震災の影響で3月中旬には再び9,000円を割り込み、当期の安値となる8,605円をつけましたが、期末にかけ上昇し9,755円で終了しました。

外国株式市場

当期の外国株式市場は、昨年度末からの経済回復期待で堅調に始まりましたが、その後脆弱な米経済指標の発表や欧州諸国の緊縮財政政策が世界的な経済成長を鈍らせるとの懸念が高まり、7月に米国S&P500指数は1,022ポイント、英国FTSE100指数は4,805ポイントの安値をつけました。9月以降は好調な経済指標や金融緩和策の発表等により上昇に転じ、3月に日本の震災と原発問題があったものの、期を通じて堅調に推移し、期末はS&P500指数が1,325ポイント、FTSE100指数が5,908ポイントで終了しました。

日本債券市場

当期の日本債券市場において、長期金利（10年国債利回り）は期初1.40%で始まりましたが、4月以降の欧州財政危機に伴う投資家の質への逃避行動や景気回復への懸念等から利回りは下落（価格は上昇）基調となり、9月には0.84%まで低下しました。米国の中央銀行による追加的な金融緩和策によって、景気の先行き見通しや金融市場のセンチメント（市場心理）が回復し、資産価格上昇および金利上昇が見られた結果、利回りは上昇し、2月には1.3%台までつけましたが、期末は東日本大震災の影響により1.26%で終了しました。

外国債券市場

当期の外国債券市場は、期初、ギリシャ債務懸念の周辺諸国への波及や米国の経済指標が弱含んだことから景気減速懸念が再燃し、これに伴う投資家の質への逃避行動から債券が買われ、利回りは下落（価格は上昇）し、米国国債（10年債）で2.38%、ドイツ国債（10年債）で2.12%となりました。その後は、米国の景気回復期待などから、主要国の国債利回りは上昇に転じました。3月には日本の震災と原発問題から一時的に下落しましたが、期末は米国国債（10年債）が3.47%、ドイツ国債（10年債）が3.35%で終了しました。

外国為替市場

当期の外国為替市場は、年度を通じて円が主要通貨に対して強い展開となりました。円は対米ドルで93円台から始まりましたが、市場での利上げ観測が後退したことから円高が進み、11月初旬には80円台前半をつけ、95年以來の円高水準に達しました。対ユーロについても円高が進み、期初の126円台から、8月には一時01年以來の105円台をつけました。3月の日本の震災と原発問題により、対米ドルで一時78.89円をつけたものの、その後は円が売られ、期末は、対米ドルが83.13円、対ユーロが117.69円で終了しました。

● 特別勘定の運用方針

①当期の運用実績の推移

特別勘定の運用状況をご参照ください。

②当期の運用方針

当社は、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を実施しました。

③今後の運用方針

当社は、今後とも、特別勘定の運用方針に従い、特別勘定の運用を行う方針です。

最終ページには「ご負担いただく費用について」、「投資リスクについて」等が記載されておりますので、必ずご確認ください。



ご契約者さまへのご案内

当資料はご契約者さまに特別勘定の運用状況や運用概況などをお知らせするための資料です。

当資料はご契約者さまの運用状況などをご案内する「ご契約状況のお知らせ」とは異なります。
ご契約者さまの個別の運用状況は掲載されておられませんのでご了承ください。

今回の月次運用レポートは発行月前月末時点の最新データによるものです。

各種データの収集、加工のためにデータ基準日からレポートのご提供までお時間をいただいております。
何卒ご了承ください。

各種変更手続き、積立金額のご照会など、ご契約に関するお問い合わせは下記フリーダイヤルまでご連絡
ください。

ご契約者さま専用テレホンサービス 0120 - 155 - 730

受付時間 月～金 / 9:00～17:30
(祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)

ホームページによる情報提供とサービス

東京海上日動フィナンシャル生命 ホームページ

<http://www.tmn-financial.co.jp>

ご契約者さま専用ページでは、ログインIDとパスワードを使って、インターネットから住所変更などのお手続きや
運用状況の確認を行うことができます。
データは毎営業日に更新されますので、いつでも最新の情報を得ることができます。

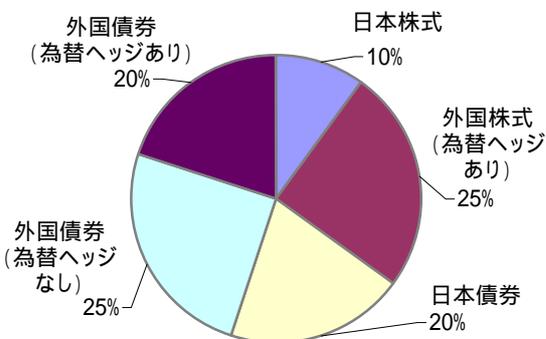
ログインIDとパスワードはご契約者さまご本人において厳重に管理していただき、第三者に開示されること
のないようお願い申し上げます。

東京海上日動フィナンシャル生命では、個別の運用に関するご相談は承っておりません。
運用のご相談は、担当の代理店・募集人をお願いいたします。

特別勘定の内容

この商品の特別勘定は以下のとおりです。
 なお投資対象となる投資信託については、次ページ以降をご覧ください。

種類	総合型	投資対象となる投資信託	クレディ・アグリコル・世界バランス35VA (適格機関投資家限定)
特別勘定の名称	世界バランス35R	運用会社	アムンディ・ジャパン
特別勘定の設定日	2007年12月13日	資産運用関係費用 (年率) ^(注)	0.2624475%(税抜0.24995%)程度
運用方針	<p>国内外の株式および債券を主要投資対象とする投資信託へ分散投資を行い、リスクを抑えながら中長期的な資産の成長を目指します。</p> <p>基本資産配分は、日本株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、日本債券(短期金融資産を含む)20%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%です。</p>		



(注) 資産運用関係費用は、「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」の信託報酬率と「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」が主に投資対象とする投資信託証券の基本資産配分比率に応じて求められる信託報酬率の合計を記載しています。信託報酬の他、監査報酬、信託事務に要する諸費用、有価証券の売買手数料および消費税等の諸経費がかかります。なお、これら資産運用関係費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、具体的な金額や計算方法を記載しておりません。また運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。

特別勘定の運用状況

2011年5月末現在

ユニットプライスの推移



特別勘定 純資産総額の内訳

	金額(百万円)	構成比(%)
投資信託	41,544	98.7%
現預金その他	543	1.3%
純資産総額	42,088	100.0%

保険契約の解約等の異動に備えて、若干の現預金を保有しています。

金額は単位未満を切り捨て、構成比は小数点第2位を四捨五入して、表示しています。

ユニットプライスの期間収益率(直近1年)

	ユニット プライス	前月比	期間収益率 (左記基準日より 2011年5月末現在まで)
2010年5月31日	83.68	-4.11%	1.57%
6月30日	82.09	-1.90%	3.54%
7月31日	83.67	1.93%	1.58%
8月31日	82.58	-1.31%	2.92%
9月30日	84.67	2.54%	0.38%
10月31日	84.06	-0.73%	1.11%
11月30日	83.75	-0.36%	1.48%
12月31日	84.23	0.58%	0.90%
2011年1月31日	84.62	0.45%	0.45%
2月28日	85.33	0.84%	-0.39%
3月31日	85.14	-0.22%	-0.17%
4月30日	85.65	0.60%	-0.77%
5月31日	84.99	-0.77%	-

ユニットプライスは小数点第3位以下を切り捨てて表示しています。前月比および期間収益率は、小数点第3位を四捨五入しています。ユニットプライス(単位価格)とは、特別勘定資産の積立金の1ユニット(単位)に対する価格のことをいい、特別勘定資産の評価を反映しています。

・とくんですプラス(変額個人年金保険GF(型)年金原資保証特約(型)付加)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2011年5月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくんでプラス(変額個人年金保険GF(II型)(年金原資保証特約(II型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

【主要投資対象】

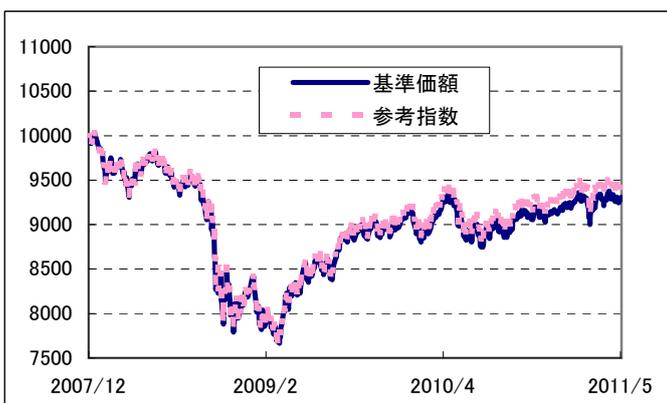
国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)を主要投資対象とする投資信託証券。主に「SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)」、「CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)」、「CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)」、「CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)」及び「CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)」を通じて投資が行われます。

【運用方針】

国内外の複数の資産(日本株式、外国株式、日本債券、外国債券)を主要投資対象とする投資信託証券に主として投資(ファンド・オブ・ファンズ方式)を行います。各資産クラスへの実質的な基本配分比率は、国内株式10%、外国株式(為替ヘッジあり)25%、外国債券(為替ヘッジなし)25%、外国債券(為替ヘッジあり)20%、国内債券20%とします。各投資信託証券は、それぞれ以下のベンチマーク(運用成果を判断するうえで基準とする指数)と連動する投資成果を目指して運用を行います。

SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)	: 「東証株価指数(TOPIX)」
CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	: 「MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)」
CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)	: 「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)」
CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	: 「シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)」
CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)	: 「NOMURA-BPI(総合)」

■ 基準価額の推移(税引前分配金再投資)



- ・参考指数は、当ファンドが組入れている各投資信託証券がベンチマークとする指数の収益率に、各基本配分比率を乗じて合計したものです。
- ・ファンド及び参考指数の設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月(2007年12月)の月末を起算日としております。

■ 当月末基準価額・純資産総額

基準価額	9,308 円
純資産総額	41,543 百万円
設定日	2007年12月13日
決算日	原則 12月12日
信託期間	無期限

■ 騰落率(税引前分配金再投資)

	1カ月	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
ファンド	-0.54%	0.29%	2.90%	4.41%	-4.28%	-7.00%
参考指数	-0.57%	0.30%	3.08%	4.91%	-3.01%	-5.68%
差	0.02%	-0.01%	-0.18%	-0.50%	-1.27%	-1.33%

■ ポートフォリオ構成

資産クラス	投資信託証券	基本配分比率	組入比率	差
日本株式	SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)	10.0%	10.1%	0.1%
外国株式(為替ヘッジあり)	CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	25.0%	25.1%	0.1%
外国債券(為替ヘッジなし)	CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)	25.0%	24.9%	-0.1%
外国債券(為替ヘッジあり)	CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)	20.0%	20.0%	0.0%
日本債券	CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)	20.0%	19.9%	-0.1%
-	現金等	0.0%	0.0%	0.0%
	合計	100.0%	100.0%	-

(注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2011年5月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(II型)(年金原資保証特約(II型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】
日本株式

【組入投資信託の名称】
SG 日本株式インデックスVAD(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

主として東京証券取引所第一部に上場されている株式を主要投資対象とする「りそな・日本株式インデックス・マザーファンド」に投資し、東証株価指数(TOPIX)と連動する投資成果を目標として運用を行います。なお、わが国の株式等に直接投資することもあります。運用の効率化をはかるため、株価指数先物取引等を活用することがあります。

■ ベンチマーク

東証株価指数(TOPIX)配当込み

■ 主なリスク

株価変動リスク、信用リスク、流動性リスク等

■ ファンド概況

基準価額	5,385 円
純資産総額	8,939 百万円
設定日	2007年10月4日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質株式組入比率	99.92%
内 株式現物	95.47%
内 株式先物	4.45%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	-1.59%	-10.90%	-1.48%	-2.87%	-37.24%	-39.60%
ベンチマーク	-1.56%	-10.89%	-1.41%	-2.68%	-36.82%	-39.12%
差	-0.03%	-0.02%	-0.08%	-0.19%	-0.42%	-0.48%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、東証株価指数(TOPIX)配当込みです。
- ※「TOPIX(東証株価指数)」は東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利は東京証券取引所が有しています。

■ 組入上位5業種(マザーファンド・ベース)

	業種	比率
1	電気機器	14.06%
2	輸送用機器	10.10%
3	銀行業	8.51%
4	情報・通信業	5.82%
5	化学	5.81%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 1,603			
	銘柄名	業種	比率
1	トヨタ自動車	輸送用機器	3.69%
2	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	2.37%
3	本田技研工業	輸送用機器	2.20%
4	キヤノン	電気機器	2.05%
5	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	1.49%
6	三菱商事	卸売業	1.37%
7	みずほフィナンシャルグループ	銀行業	1.32%
8	武田薬品工業	医薬品	1.28%
9	日本電信電話	情報・通信業	1.20%
10	ソフトバンク	情報・通信業	1.16%

※比率は純資産総額比

(注)当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2011年5月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

- ・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(II型)(年金原資保証特約(II型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
- ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
- ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
- ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
- ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
- ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国株式(為替ヘッジあり)

【組入投資信託の名称】

CA外国株式ファンドVAA(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の株式を主要投資対象とするCA外国株式マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券を主要投資対象とし、為替ヘッジを行うことでMSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。

■ ベンチマーク

MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)

■ 主なリスク

株価変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	8,904 円
純資産総額	10,729 百万円
設定日	2007年12月10日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質株式組入比率	98.57%
内 株式現物	97.03%
内 株式先物	1.53%

為替ヘッジ比率	98.87%
---------	--------

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	-1.71%	0.28%	9.71%	19.21%	-2.82%	-8.72%
ベンチマーク	-1.66%	0.44%	10.09%	20.13%	-1.20%	-7.02%
差	-0.05%	-0.16%	-0.38%	-0.92%	-1.61%	-1.71%

- ・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
- ・ベンチマークは、MSCIコクサイ・インデックス(税引前配当込み、円ヘッジベース)です。
- ※MSCIコクサイ・インデックスは、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の主要国で構成される株価指数です。なお指数構成国は、定期的に見直しが行われ、変更されることがあります。

■ 組入上位5業種及び5カ国(マザーファンド・ベース)

業種名	比率	国名	比率
1 エネルギー	12.08%	1 アメリカ	53.25%
2 素材	7.89%	2 イギリス	10.64%
3 銀行	7.88%	3 カナダ	5.71%
4 資本財	7.65%	4 フランス	4.78%
5 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	7.30%	5 オーストラリア	4.22%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 1,208

銘柄	国名	業種	比率
1 EXXON MOBIL	アメリカ	エネルギー	1.74%
2 APPLE	アメリカ	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	1.29%
3 NESTLE	スイス	食品・飲料・タバコ	0.96%
4 IBM	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.89%
5 GENERAL ELECTRIC	アメリカ	資本財	0.87%
6 CHEVRON	アメリカ	エネルギー	0.85%
7 MICROSOFT	アメリカ	ソフトウェア・サービス	0.81%
8 HSBC HDG	イギリス	銀行	0.79%
9 JOHNSON & JOHNSON	アメリカ	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	0.79%
10 PROCTER & GAMBLE	アメリカ	家庭用品・パーソナル用品	0.78%

※比率は純資産総額比です。国別配分はMSCI分類に基づき表示しております。

(注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2011年5月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(II型)(年金原資保証特約(II型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
 ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国債券(為替ヘッジなし)

【組入投資信託の名称】

CA外国債券ファンドVAA(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とするCA外国債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券への投資を通じて、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。

■ ベンチマーク

シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	8,230 円
純資産総額	28,490 百万円
設定日	2007年12月10日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	100.92%
内 債券現物	96.17%
内 債券先物	4.75%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	-1.43%	3.50%	1.73%	-1.48%	-16.27%	-18.81%
ベンチマーク	-1.67%	3.17%	1.62%	-1.29%	-15.47%	-18.05%
差	0.24%	0.33%	0.11%	-0.20%	-0.80%	-0.76%

・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
 ・ベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)です。
 ※シティグループ世界国債インデックスは、シティグループが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利利回り(%)	2.78
平均クーポン(%)	4.36
平均残存期間(年)	8.26
修正デュレーション(年)	5.87

■ 組入上位5カ国及び5通貨(マザーファンド・ベース)

	国名	比率	No	通貨	比率
1	アメリカ	36.60%	1	ユーロ	42.20%
2	フランス	9.94%	2	米ドル	36.60%
3	イタリア	9.65%	3	英ポンド	7.73%
4	ドイツ	8.69%	4	カナダドル	2.30%
5	イギリス	7.73%	5	ポーランドズロチ	1.61%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 119

No	銘柄	利率	償還日	通貨	組入比率
1	米国国債	1.750%	2012/8/15	米ドル	9.37%
2	米国国債	5.125%	2016/5/15	米ドル	5.91%
3	米国国債	8.500%	2020/2/15	米ドル	4.56%
4	米国国債	4.250%	2014/11/15	米ドル	4.39%
5	米国国債	4.250%	2013/11/15	米ドル	3.99%
6	フランス国債	4.500%	2013/7/12	ユーロ	3.11%
7	米国国債	8.125%	2019/8/15	米ドル	2.59%
8	ドイツ国債	2.500%	2014/10/10	ユーロ	2.53%
9	米国国債	4.500%	2039/8/15	米ドル	2.37%
10	イタリア国債	3.750%	2013/12/15	ユーロ	2.25%

※比率は純資産総額比

(注)当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2011年5月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

・とどくでプラス(変額個人年金保険GF(Ⅱ型)〈年金原資保証特約(Ⅱ型)付加〉)は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
 ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】

外国債券(為替ヘッジあり)

【組入投資信託の名称】

CA外国債券ファンドVAD(為替ヘッジ付き、適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

日本を除く世界の主要国の公社債(国債等)を主要投資対象とするCA外国債券マザーファンド(適格機関投資家専用)受益証券への投資を通じて、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)に連動する投資成果を目指して運用を行います。実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

■ ベンチマーク

シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク、為替リスク等

■ ファンド概況

基準価額	11,157 円
純資産総額	29,890 百万円
設定日	2007年10月3日
決算日	原則 2月15日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	100.63%
内 債券現物	95.90%
内 債券先物	4.73%

為替ヘッジ比率	98.89%
---------	--------

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	1.62%	1.72%	0.40%	0.70%	11.75%	10.63%
ベンチマーク	1.72%	1.80%	0.48%	1.02%	13.61%	12.73%
差	-0.10%	-0.08%	-0.07%	-0.31%	-1.86%	-2.10%

・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。

・ベンチマークは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)です。

※シティグループ世界国債インデックスは、シティグループが開発した、世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利利回り(%)	2.78
平均クーポン(%)	4.36
平均残存期間(年)	8.26
修正デュレーション(年)	5.87

■ 組入上位5カ国及び5通貨(マザーファンド・ベース)

国名			通貨		
No	国名	比率	No	通貨	比率
1	アメリカ	36.60%	1	ユーロ	42.20%
2	フランス	9.94%	2	米ドル	36.60%
3	イタリア	9.65%	3	英ポンド	7.73%
4	ドイツ	8.69%	4	カナダドル	2.30%
5	イギリス	7.73%	5	ポーランドズロチ	1.61%

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 119

No	銘柄	利率	償還日	通貨	組入比率
1	米国国債	1.750%	2012/8/15	米ドル	9.37%
2	米国国債	5.125%	2016/5/15	米ドル	5.91%
3	米国国債	8.500%	2020/2/15	米ドル	4.56%
4	米国国債	4.250%	2014/11/15	米ドル	4.39%
5	米国国債	4.250%	2013/11/15	米ドル	3.99%
6	フランス国債	4.500%	2013/7/12	ユーロ	3.11%
7	米国国債	8.125%	2019/8/15	米ドル	2.59%
8	ドイツ国債	2.500%	2014/10/10	ユーロ	2.53%
9	米国国債	4.500%	2039/8/15	米ドル	2.37%
10	イタリア国債	3.750%	2013/12/15	ユーロ	2.25%

※比率は純資産総額比

注)当資料は信頼できると思われる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

組入投資信託の運用状況

2011年5月末現在

【特別勘定の名称】
世界バランス35R

【特別勘定が投資する投資信託の名称】
クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)

・とどくですプラス(変額個人年金保険GF(II型)(年金原資保証特約(II型)付加))は特別勘定で運用を行う商品です。特別勘定は投資信託を主な投資対象としていますが、当商品は投資信託とは異なる商品です。また、当資料に掲載されている投資信託の開示情報はあくまでも参考情報であり、ご契約者が直接投資信託を保有するものではありません。
 ・当資料は、生命保険契約の募集および当該投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ・特別勘定が用いる投資信託の値動きは、特別勘定のユニットプライスの値動きとは異なります。ユニットプライス算出のためには、組み入れファンドの損益に、保険契約の異動等に備えたキャッシュ・ポジション部分の損益、保険関係費用等を加味する必要があります。
 ・当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ・当資料は、アムンディ・ジャパン株式会社による運用報告を、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社より提供するものであり、当資料の内容に関して、東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社は一切責任を負いません。
 ・当該投資信託は、適格機関投資家専用で設定された投資信託です。このため、ご契約者は、当該投資信託を直接購入することはできません。

■ クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)の組入投資信託の運用状況

【資産クラス】
日本債券

【組入投資信託の名称】
CA日本債券ファンドVAD(適格機関投資家専用)

(委託会社:アムンディ・ジャパン株式会社)

■ ファンドの特色

わが国の公社債を主要投資対象とする「CA日本債券マザーファンド」(以下、「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、NOMURA-BPI(総合)の動きに連動する投資成果を目標として運用を行います。マザーファンドの運用にあたっては、株式会社りそな銀行に運用の指図に関する権限を委託します。

■ ベンチマーク

NOMURA-BPI(総合)

■ 主なリスク

債券価格変動リスク、信用リスク等

■ ファンド概況

基準価額	10,798 円
純資産総額	64,332 百万円
設定日	2007年10月3日
決算日	原則 10月2日
信託期間	無期限

実質債券組入比率	99.51%
内 債券現物	99.51%
内 債券先物	0.00%

■ 基準価額・ベンチマーク騰落率

	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
基準価額	0.39%	0.65%	0.55%	1.23%	7.98%	6.66%
ベンチマーク	0.38%	0.76%	0.70%	1.47%	8.61%	7.48%
差	0.01%	-0.11%	-0.15%	-0.24%	-0.63%	-0.82%

・設定来の騰落率は、クレディ・アグリコル・世界バランス35VAの設定月の月末(2007年12月末)を起算日としております。
 ・ベンチマークは、NOMURA-BPI(総合)です。
 ※NOMURA-BPI(総合)は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、対象インデックスの正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、対象インデックスを用いて行われる委託会社の事業活動、サービスに関し一切責任を負いません。

■ ポートフォリオの状況(マザーファンド・ベース)

平均複利回り(%)	0.83
平均クーポン(%)	1.48
平均残存期間(年)	7.85
修正デュレーション(年)	6.71

■ 種別組入比率(マザーファンド・ベース)

種別	ファンド	ベンチマーク	差
国債	75.28%	75.47%	-0.19%
地方債	7.27%	7.21%	0.06%
金融債	1.51%	1.50%	0.01%
政保債	4.72%	4.64%	0.08%
社債	9.20%	8.96%	0.24%
円建外債	0.96%	0.78%	0.18%
MBS	1.06%	1.30%	-0.24%
ABS	0.00%	0.15%	-0.15%
合計	100.00%	100.00%	-

■ 組入上位10銘柄(マザーファンド・ベース)

組入全銘柄数: 378

	銘柄名	償還日	クーポン	比率
1	利付国庫債券(10年) 285回	2017/3/20	1.70%	1.48%
2	利付国庫債券(10年) 296回	2018/9/20	1.50%	1.41%
3	利付国庫債券(10年) 312回	2020/12/20	1.20%	1.41%
4	利付国庫債券(10年) 269回	2015/3/20	1.30%	1.35%
5	利付国庫債券(5年) 87回	2014/12/20	0.50%	1.34%
6	利付国庫債券(5年) 89回	2015/6/20	0.40%	1.32%
7	利付国庫債券(5年) 69回	2012/12/20	0.90%	1.30%
8	利付国庫債券(5年) 71回	2013/3/20	1.30%	1.30%
9	利付国庫債券(10年) 286回	2017/6/20	1.80%	1.30%
10	利付国庫債券(10年) 309回	2020/6/20	1.10%	1.28%

※比率は純資産総額比

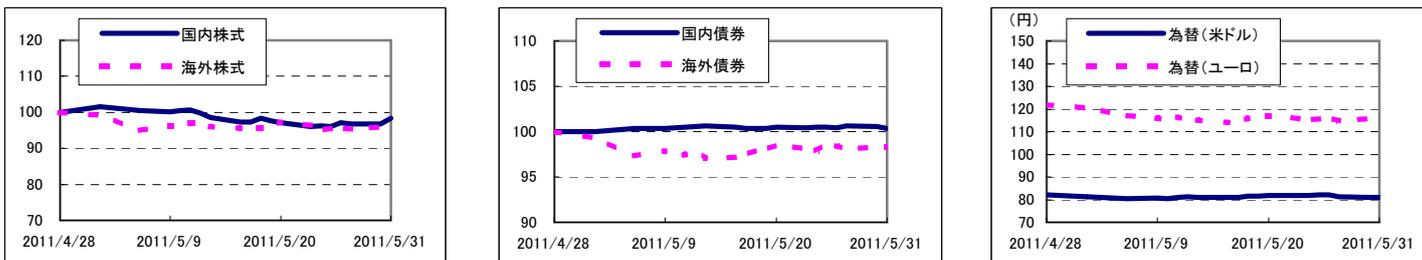
注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

■ 主要指数の動き

	国内株式	国内債券	海外株式	海外債券	為替	
参考指数	東証株価指数 (TOPIX)	NOMURA-BPI (総合)	MSCIコクサイ・ インデックス (税引前配当込み、 円ベース)	シティグループ 世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	円/米ドル	円/ユーロ
2011/4/28	1080.54	329.81	1249.71	296.88	82.08	121.77
2011/5/31	1063.64	331.05	1196.90	291.93	80.88	116.27
変化率	-1.56%	0.38%	-4.23%	-1.67%	-1.46%	-4.52%

※海外株式と海外債券の指数はファンドの基準価額算定の基準となる期間に対応しております。

■ 主要指数の推移



※海外株式と海外債券の指数はファンドの基準価額算定の基準となる期間に対応しております。株式と債券のグラフデータは前月末を100として指数化しております。

■ 当月の投資環境と今後の見通し

【国内株式市場】

5月の国内株式市場は、堅調なスタートを切りましたが、中旬以降は米国景気の後退、欧州財政問題、新興国のインフレ・景気減速などの懸念から軟調な展開となり、月間で下落となりました。原発問題の先行き不透明感を除けば、電力供給不足改善のメドがつか始め、供給能力低下の問題は自動車を中心に想定以上の回復基調をたどっているようで、日本経済の復興は意外と早まる可能性が見え始めました。これに連れて、日本株も底打ちのタイミングを探る展開になると考えられます。

【国内債券市場】

5月の国内債券市場は、主に米国景気後退懸念の思惑や政局の混乱を背景に推移しました。国内長期金利は、1.2%台前半から一旦低下した後、1.1%台後半まで上昇しました。国内債券市場はじり安の展開になると予想されます。投資家のリスク回避姿勢と米国景気の不透明感を受けて海外金利の低下に連れる格好で低下してきた国内長期金利ですが、今後は生産・輸出・消費者物価の急速な立ち上がりで相場は軟調を余儀なくされそうです。大型の補正予算策定を警戒する声もありますが、償還財源が担保されない国債の大量増発は結局行われないとみえています。

【外国株式市場】

5月の外国株式市場は、欧州債務不安の再燃や世界経済の成長鈍化の可能性に対する懸念等が、QE2(量的緩和第2弾)の終了による影響への不安と相俟って、市場に対する投資家の信頼感を圧迫し、下落となりました。株式市場は、短期的には、冴えないマクロ経済見通しが株式市場の足を引っ張ることになりそうです。しかし、株式市場のファンダメンタルズには変化がありません。従って弊社では、短期的には不安定さが残るとしても、長期的には株式市場に対するやや強気な見方を維持します。

【外国債券市場】

5月の外国債券市場は、米国、欧州共に利回りが小幅に低下(価格は上昇)しました。債券市場では、米国の景気減速懸念や欧州財政問題の再燃などを受けて、安全資産としての米国債やドイツ国債が買われる展開となりました。現在の米国の経済状況を鑑みると、今後も長期間に亘り、おそらく2012年後半までは政策金利を異例の低水準で維持することが正当化されると思われます。また、欧州では利上げサイクルは段階的で慎重な動きが予想されることから、今回の0.25%の利上げは7月に実施される公算が大きいと思われます。

【為替市場】

5月のドル/円相場は、81円台前半で取引が開始された直後から大型連休中にドルが急落したものの、下旬にかけ持ち直し、81円台半ばで月末を迎えました。ユーロ/円相場は、月央にかけてユーロが急落した後、月末までに下落幅の半分程度を取り戻す展開となり、116円台前半で月末を迎えました。ドル/円相場は、引き続きドルの上値の重い展開を予想しています。日本の貿易収支が赤字に転落したことで円安を指摘する向きもあります。しかし、米国景気の不透明感から金利が大幅に低下して内外金利差が縮小しているうえ、FRBが6月末に第2次量的緩和策を終了させることで安全資産への資金シフトが加速する可能性があります。ユーロ/円相場は、ユーロがじりじりと水準を切り上げていくと思われます。ECBの追加利上げは後ずれしそうですが、少なくとも現状の金利差はユーロ優位となっています。また、ギリシャ債務問題が紆余曲折を経て6月下旬の欧州首脳会議で解決の方向に向かうならば、ユーロの一段高も考えられます。

注) 当資料は信頼できるとされる情報に基づきアムンディ・ジャパン株式会社により作成されていますが、アムンディ・ジャパン株式会社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ご注意いただきたい事項

ご負担いただく費用について

この商品にかかる費用は、下記「契約初期費用」、「保険関係費用」および「資産運用関係費用」の合計となります。

	項目	内容	費用	備考(適用時期等)
ご契約時	契約初期費用	当保険の新契約成立等のために必要な費用	一時払保険料の 4%	特別勘定への繰入前に一時払保険料から控除します。
運用期間中	保険関係費用 (保険契約管理費)	当保険の維持管理や死亡・災害死亡の保障等に 必要な費用	特別勘定の純資産総額に対して 年率 2.7%	特別勘定の純資産総額に対して 年率2.7% / 365日を乗じた額を 毎日控除します。
	資産運用 関係費用* (資産運用管理費)	特別勘定の運用にかかる 費用(特別勘定が投資対象 とする投資信託の信託報酬 等が含まれます)	特別勘定の投資対象となる 投資信託の純資産総額に対して 年率 0.2624475% (税抜0.24995%)程度	特別勘定の投資対象となる 投資信託の純資産総額に対して 年率0.2624475%程度 / 365日 を乗じた額を毎日控除します。
年金支払 期間中	保険関係費用 (年金管理費)	年金支払の管理に かかる費用	支払年金額に対して 1%	年金支払開始日以降、年1回の 年金支払日に責任準備金から 控除します。

* 資産運用関係費用は、「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」の信託報酬率と「クレディ・アグリコル・世界バランス35VA(適格機関投資家限定)」が主に投資対象とする投資信託証券の基本資産配分比率に応じて求められる信託報酬率の合計を記載しています。
信託報酬の他、監査報酬、信託事務に要する諸費用、有価証券の売買手数料および消費税等の諸経費がかかります。なお、これら資産運用関係費用は、各投資信託の組入比率や運用状況によって異なりますので、具体的な金額や計算方法を記載しておりません。また運用手法の変更、運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。

投資リスクについて

この商品は、将来受け取る年金額、解約払戻金額、死亡保険金額等が特別勘定の運用実績に基づいて増減するしくみの生命保険(年金保険)です。特別勘定は投資信託を通じて国内外の株式・債券等に投資されますので、この商品には価格変動リスク・為替変動リスク・信用リスク・金利変動リスク等の投資リスクがあります。そのため、株価や債券価格の下落・為替の変動等により、解約払戻金等のお受け取りになる金額の合計額が、一時払込保険料の額を下回る可能性があります。

ご注意いただきたい事項

「とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(型)<年金原資保証特約(型)付加>)」は東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社を引受保険会社とする生命保険です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度の対象ではありません。

「とどくんですプラス(変額個人年金保険GF(型)<年金原資保証特約(型)付加>)」は運用期間満了時点で積立金額が基本保険金額を下回った場合でも、年金原資は基本保険金額の100%が最低保証されます。

商品の内容に関しては「ご契約のしおり・約款」、「特別勘定のしおり」等をご覧ください。

<p>【募集代理店】</p>	<p>【引受保険会社】 東京海上日動フィナンシャル生命保険株式会社 〒141-6008 東京都品川区大崎二丁目1番1号 ThinkPark Tower TEL 03-6420-4000(大代表) ホームページ http://www.tmn-financial.co.jp</p> <p>ご契約内容・各種手続きに関するお問合せは ご契約者さま専用テレホンサービス 0120-155-730 受付時間 月～金 / 9:00～17:30 (祝日および12月31日～1月3日は休業とさせていただきます。)</p>
----------------	--